

Position Policy Paper

2021 年 6 月 13（日）開催

6 月会議 ONLINE

国番号	
担当国名（英語）	
学校名	
大使名（全員記入）	
提出期限	6 月 1 日（火）～6 月 7 日（月） 21:59 時間厳守 ※ 期限を少しでも過ぎたものはまとめて掲載いたしません。
提出先	このワードファイルを添付して、以下のフォームから提出して下さい。 ・パソコン用フォーム URL https://ws.formzu.net/fgen/S85737602/ ・スマホ用フォーム URL https://ws.formzu.net/sfgen/S85737602/ 注意 このファイル名は PPP_国番号_国名（英語） としてください。 例） PPP_A25_Pakistan

※ 別紙の「PPP 作成および提出について」をよく読んでから記入してください。

※ リサーチについては、全日本大会の PPP フォーマットを参考にしてください。ただし、それはあくまでも参考であり、提出していただくのはこの用紙です。

<政策提案>

以下の設問に対する回答を含む形で、担当国のスタンス、政策を次ページの枠内に**日本語の場合 1200 字以内**で論じてください。一般議場参加の場合は英語で記入しても構いません（**英語の場合 800 words 以内**）。この用紙の 2 ページに回答をまとめ、このファイルを提出して下さい。

※ 上記文字数を超えた場合、文の途中であってもそこまでの掲載とさせていただきます。

設問

- ① 生命権をはじめとする人権は死刑との関係でどのように考えられるべきか。
- ② ①を踏まえてどのような死刑モラトリアム、死刑の制限を求めるか。

①、②を分けて論じて、一緒に論じて構わない。すべて合計して上記の字数内におさめること。

<回答>

枠内に記入して下さい。フォントの種類、サイズ、形式は変更しないでください。下線部、太字、色字の使用もできません。回答は全て掲載します。

主要な参考文献を下の枠に載せてください。共有は致しません。

PPP は以上になります。お疲れさまでした！